

H25中小企業振興施策 実施状況報告

平成26年8月
経済部

東大阪市第2次総合計画後期基本計画

中小企業のまち
東大阪市

部門別計画 第4部 活力ある産業社会を切り拓くまちづくり

第21節 モノづくりが元気なまち

- 4-21-1 モノづくり企業の高付加価値化を支援します
- 4-21-2 「モノづくりのまち東大阪」を次の世代に引き継ぎます
- 4-21-3 モノづくり企業の販路開拓を応援します
- 4-21-4 地域経済の連携、交流に取り組みます

第22節 買い物しやすいまち

- 4-22-1 特色ある商業集積地域づくりを支援します
- 4-22-2 「元気な店舗グループ」の活動を支援します
- 4-22-3 地域資源の活用で集客力を強化します
- 4-22-4 安心して快適に買い物ができる環境づくりを進めます

第23節 農業と農地空間を大切にすまち

- 4-23-1 安全で新鮮な農産物を消費者に届けます
- 4-23-2 東大阪市の特産物を地域ブランドとして発信します
- 4-23-3 農業と農地空間の担い手を育てます
- 4-23-4 農地空間の持つ価値や機能を生かします
- 4-23-5 有害鳥獣被害への対策を進めます

第24節 産業活動にとって魅力のあるまち

- 4-24-1 居住環境と工場の操業環境の共生を進めます
- 4-24-2 金融面から産業活動を支援します
- 4-24-3 経済施策情報を分かりやすく発信します
- 4-24-4 クリエイション・コア東大阪を有効に活用します

第25節 雇用が安定し、働きやすいまち

- 4-25-1 働きがいのある労働環境づくりを支援します
- 4-25-2 安心して働ける労働環境づくりを支援します
- 4-25-3 若者の就業を応援します
- 4-25-4 就職に困っている人の雇用を促します
- 4-25-5 高齢者の生きがい就労を応援します

第2部 市民文化を育むまちづくり

第8節 多くの国・地域や二つの交流が育まれるまち

- 2-8-5 東大阪市の魅力をつくり、発掘し、発信します

東大阪市中小企業振興条例

中小企業のまち
東大阪市

第9条 中小企業の振興に関する施策

- 1 中小企業者の産業集積の活性化及びネットワークを強化させるための施策
- 2 中小企業者の操業環境の確保及び市民の住環境との調和を推進するための施策
- 3 中小企業者の販路拡大のための施策
- 4 中小企業者の経営資源を強化するための施策
- 5 中小企業者の人材の育成・事業承継に関する施策
- 6 中小企業者の資金調達の円滑化を促進させるための施策
- 7 中小企業者の創造的な事業活動の促進のための施策
- 8 中小企業者のグローバル化のための施策
- 9 中小企業者の労働環境を整備するための施策
- 10 中小企業者の魅力等の情報発信を行うための施策
- 11 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める施策

H25中小企業振興施策実施状況評価一覧

所管課	事業名	評価	掲載頁
1 中小企業者の産業集積の活性化及びネットワークを強化させるための施策 (評価A・Bの割合 60.0%)			
商業課	共同施設設置助成事業	A	18
商業課	空き店舗活用促進事業	A	16
商業課	商業振興コーディネート事業	A	15
モノづくり支援室	産業技術支援センター整備事業	A	6
モノづくり支援室	中小企業都市連絡協議会経費	A	12
商業課	個店経営者育成セミナー事業	B	16
商業課	元気グループ推進支援事業	C	14
商業課	地域密着型支援事業	C	14
モノづくり支援室	モノづくりのまち東大阪技術力アピール事業(高付加価値化支援事業)	C	7
モノづくり支援室	モノづくりのまち東大阪技術力アピール事業(知的財産支援事業)	D	7
商業課	商業振興補助金	—	17
商業課	商店街環境整備維持管理事業補助金	—	17
商業課	地域資源活用・広域集客型支援事業	—	15
モノづくり支援室	異業種交流促進事業	—	13
モノづくり支援室	創業促進インキュベーション支援事業	—	8
2 中小企業者の操業環境の確保及び市民の住環境との調和を推進するための施策 (同割合 42.9%)			
商業課	空き店舗活用促進事業	A	16
農政課	農業啓発推進事業	A	22
農政課	都市農業活性化農地活用事業	B	24
農政課	有害鳥獣捕獲対策事業	C	23
農政課	花とみどりいっぱい運動事業	D	22
モノづくり支援室	モノづくり立地促進事業	D	5
モノづくり支援室	住工共生のまちづくり事業	D	5
3 中小企業者の販路拡大のための施策 (同割合 77.8%)			
商業課	観光振興事業	A	18
農政課	農業啓発推進事業	A	22
モノづくり支援室	モノづくりワンストップ推進事業	A	6
モノづくり支援室	技術交流プラザ事業	A	9
モノづくり支援室	見本市等出展事業・海外販路拡大事業	A	9
農政課	都市農業活性化農地活用事業	B	24
モノづくり支援室	東大阪ブランド推進事業	B	10
商業課	元気グループ推進支援事業	C	14
モノづくり支援室	東大阪デザインプロジェクト事業	D	8
商業課	地域資源活用・広域集客型支援事業	—	15
モノづくり支援室	クリエイション・コア常設展示場出展支援事業	—	11
モノづくり支援室	環境ビジネス事業	—	13
モノづくり支援室	産業振興PR経費	—	12

所管課	事業名	評価	掲載頁
4 中小企業者の経営資源を強化するための施策 (同割合 72.7%)			
商業課	共同施設設置助成事業	A	18
商業課	空き店舗活用促進事業	A	16
商業課	商業振興コーディネート事業	A	15
農政課	農業啓発推進事業	A	22
モノづくり支援室	モノづくりワンストップ推進事業	A	6
モノづくり支援室	産業技術支援センター整備事業	A	6
商業課	個店経営者育成セミナー事業	B	16
農政課	都市農業活性化農地活用事業	B	24
モノづくり支援室	モノづくりのまち東大阪技術力アピール事業(高付加価値化支援事業)	C	7
モノづくり支援室	モノづくりのまち東大阪技術力アピール事業(知的財産支援事業)	D	7
モノづくり支援室	東大阪デザインプロジェクト事業	D	8
経済総務課	中小企業振興会議	—	26
商業課	商業振興補助金	—	17
商業課	商店街環境整備維持管理事業補助金	—	17
モノづくり支援室	環境ビジネス事業	—	13
5 中小企業者の人材の育成・事業承継に関する施策 (同割合 87.5%)			
農政課	農業啓発推進事業	A	22
農政課	農産物展示品評会経費	A	23
農政課	優良農家優良団体表彰事業	A	24
モノづくり支援室	産業技術支援センター整備事業	A	6
労働雇用政策室	障害者雇用促進事業	A	21
商業課	個店経営者育成セミナー事業	B	16
モノづくり支援室	モノづくり教育支援事業・東大阪市少年少女発明クラブ補助金	B	10
労働雇用政策室	モノづくり若年者等就業支援事業	D	20
経済総務課	東大阪市CSR経営表彰(東大阪市企業・従業員表彰事業)	—	27
労働雇用政策室	東大阪市優良永年勤続従業員表彰(東大阪市企業・従業員表彰事業)	—	27
モノづくり支援室	ビジネスセミナー開催経費	—	11
6 中小企業者の資金調達への円滑化を促進させるための施策 (同割合 100.0%)			
経済総務課	中小企業融資事業	A	25
7 中小企業者の創造的な事業活動の促進のための施策 (同割合 64.3%)			
商業課	観光振興事業	A	18
商業課	空き店舗活用促進事業	A	16
商業課	商業振興コーディネート事業	A	15
農政課	優良農家優良団体表彰事業	A	24
モノづくり支援室	モノづくりワンストップ推進事業	A	6
モノづくり支援室	産業技術支援センター整備事業	A	6
商業課	個店経営者育成セミナー事業	B	16

【様式の見方】

所属	所属名を記載	No.	通しNo.
----	--------	-----	-------

事業名	事業名を記載	平成25年度 目標達成度
事業概要	事業全体の大まかな内容について記載	目標①、②の達成度に対して、目標が1つの場合は、A:8~7点、B:6~5点、C:4~3点、D:2点として目標達成度を記載。目標が2つの場合はA:4点、B:3点、C:2点、D:1点として、8~7点=A、6~5点=B、4~3点=C、2点=Dとして目標達成度を記載

H25 決算	H25決算額を記載	H26 予算	H26予算額を記載	振興 施策	東大阪市中小企業振興条例に規定される中小企業振興施策番号を記載
-----------	-----------	-----------	-----------	----------	---------------------------------

事業番号	第2期市政マニフェスト		第2次総合計画後期基本計画 部門別計画	
マニフェスト No.	事業に関連するマニフェスト項目(公約項目欄)を記載		部	取り組みのあらし
			節	第2次実施計画体系に該当する箇所 の部・節・取り組みのあらし番号を記載

指標①	事業を客観的に評価するための基準を記載			指標②	同左		
指標の 説明・計算式	指標の説明・計算式等を記載			指標の 説明・計算式	同左		
	H25	H26	H25達成度		H25	H26	H25達成度
目標①	H25目標を記載	H26目標を記載	平成25年度目標に対する達成度を記載。(100%=A、80~100%未満=B、50~80%未満=C、50%未満=D)	目標②	同左	同左	同左
実績①	H25実績を記載			実績②	同左		
事業実績 (平成25年度)	平成25年度の取り組み内容を記載						
課題・問題点	平成25年度に取り組んだ改善策のうち、主に実施できなかった内容や、事業実績に記載した内容を実施する 中での課題・問題点を記載						
平成26年度に 向けた改善策	上記の課題や問題点を具体的にどのように改善していくかを記載						

モノづくり支援室	東大阪ブランド推進事業	B	10
商業課	元気グループ推進支援事業	C	14
商業課	地域密着型支援事業	C	14
モノづくり支援室	モノづくりのまち東大阪技術カピール事業(高付加価値化支援事業)	C	7
モノづくり支援室	モノづくりのまち東大阪技術カピール事業(知的財産支援事業)	D	7
モノづくり支援室	東大阪デザインプロジェクト事業	D	8
経済総務課	中小企業振興会議	—	26
経済総務課	東大阪市CSR経営表彰(東大阪市企業・従業員表彰事業)	—	27
労働雇用政策室	東大阪市優良永年勤続従業員表彰(東大阪市企業・従業員表彰事業)	—	27
商業課	地域資源活用・広域集客型支援事業	—	15
モノづくり支援室	環境ビジネス事業	—	13
8 中小企業者のグローバル化のための施策 (同割合 68.7%)			
モノづくり支援室	モノづくりワンストップ推進事業	A	6
モノづくり支援室	見本市等出展事業・海外販路拡大事業	A	9
モノづくり支援室	東大阪デザインプロジェクト事業	D	8
9 中小企業者の労働環境を整備するための施策 (同割合 66.7%)			
労働雇用政策室	若者自立支援事業	A	20
労働雇用政策室	障害者雇用促進事業	A	21
労働雇用政策室	障害者就業啓発事業	A	19
労働雇用政策室	ワークサポート事業	B	19
労働雇用政策室	若年者等トライアル雇用事業	C	21
労働雇用政策室	モノづくり若年者等就業支援事業	D	20
10 中小企業者の魅力等の情報発信を行うための施策 (同割合 75.0%)			
商業課	観光振興事業	A	18
農政課	農産物展示品評会経費	A	23
農政課	優良農家優良団体表彰事業	A	24
モノづくり支援室	技術交流プラザ事業	A	9
モノづくり支援室	見本市等出展事業・海外販路拡大事業	A	9
モノづくり支援室	モノづくり教育支援事業・東大阪市少年少女発明クラブ補助金	B	10
商業課	地域密着型支援事業	C	14
農政課	花とみどりいっぱい運動事業	D	22
経済総務課	中小企業情報提供事業	—	25
商業課	地域資源活用・広域集客型支援事業	—	15
商業課	商業振興補助金	—	17
モノづくり支援室	産業振興PR経費	—	12
11 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める施策 (同割合 —%)			
経済総務課	防犯関係経費	—	26

※各施策の評価A・Bの割合は、評価「—」はカウントしていない

所属	経済部 モノづくり支援室
----	--------------

No.	1
-----	---

事業名	住工共生のまちづくり事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	東大阪市住工共生のまちづくり条例を制定し、製造業集積の維持・継承に向けた環境づくりを積極的に推進しつつ、良好な住環境を確保する。	D

H25 決算	30,939千円	H26 予算	37,780千円
-----------	----------	-----------	----------

振興 施策	2		
----------	---	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
39-2	住環境と工場の操業環境の共生を図るため、「(仮称)住工共生のまちづくり条例」を制定します。

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	24	1

指標①	住宅・工場間における相隣環境対策支援件数			指標②			
指標の 説明・計算式				指標の 説明・計算式			
	H25	H26	H25達成度		H25	H26	H25達成度
目標①	5件	5件	D	目標②			
実績①	2件			実績②			

事業実績 (平成25年度)	住宅側から申し立てられた騒音や振動の苦情についてモノづくり企業が実施する建築物、設備等の改善対策に対して補助金を交付した。また、モノづくり推進地域等での住宅建築等のルールを開始し、住工共生のまちに向けた動きを始めた。
------------------	--

課題・問題点	補助金額の拡充、条例や補助制度の周知を図る必要がある。
--------	-----------------------------

平成26年度に 向けた改善策	補助金額や制度の拡充。PRをさらに積極的に行う。
-------------------	--------------------------

所属	経済部 モノづくり支援室
----	--------------

No.	2
-----	---

事業名	モノづくり立地促進事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	工業専用地域や工業地域において、新たに製造業を営む場合や工場を建設する場合などに、土地・建物にかかる都市計画税および固定資産税相当額の一定割合の補助金を交付することで、製造業の立地と定着を図る。	D

H25 決算	21,300千円	H26 予算	15,954千円
-----------	----------	-----------	----------

振興 施策	2		
----------	---	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	24	1

指標①	補助事業活用による新規立地件数			指標②			
指標の 説明・計算式				指標の 説明・計算式			
	H25	H26	H25達成度		H25	H26	H25達成度
目標①	3件	3件	D	目標②			
実績①	0件			実績②			

事業実績 (平成25年度)	平成25年度は、補助金の相談はあったものの、当該補助金の対象となる企業はなかった。
------------------	---

課題・問題点	今後も様々な形で広報を行い、本補助事業を活用していただけるよう、よびかけていく必要がある。
--------	---

平成26年度に 向けた改善策	補助対象地域を「工業地域及び工業専用地域」から「工業専用地域及びモノづくり推進地域(工業地域と準工業地域のほとんどの地域)」まで制度拡充する。
-------------------	---

所属	経済部 モノづくり支援室
----	--------------

No.	3
-----	---

事業名	モノづくりワンストップ推進事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	さまざまな発注案件に対応した企業を紹介する受注拡大サポートや、販路系や技術系の専門家の積極的な企業訪問などにより、企業が抱えるさまざまな課題解決に向けた相談に応じるなど、企業をきめ細かく支援する。	A

H25 決算	21,539千円	H26 予算	22,723千円
-----------	----------	-----------	----------

振興 施策	3	4	7	8
----------	---	---	---	---

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	24	3

指標①	相談対応件数	指標②	
指標の 説明・計算式		指標の 説明・計算式	
	H25	H26	H25達成度
目標①	4,200件	4,200件	A
実績①	4,814件		

事業実績 (平成25年度)	各コーディネータが市内企業を訪問し、市・府・国の施策を紹介するとともに、企業の抱える課題・ニーズの掘り起こしを行い、サポートや適切な支援機関につなぐ等のサービスを実施した。また、さまざまな発注案件に対応した企業を紹介した。
------------------	---

課題・問題点	中小ものづくり高度化法に基づく、特定ものづくり基盤技術が11技術へと抜本的に改正に伴い、中小企業、自らが有する強みとなる技術により、ものづくりを大局的・主体的視点から提案できる中小企業への革新を図るため、どのような「用途」を提供できる技術なのかを再認識する必要がある。
--------	--

平成26年度に向けた改善策	「日本再興戦略」(25年6月14日閣議決定)に記載されている、医療、環境分野などの成長分野進出へ橋渡しとなるようマッチング支援を実施していく。
---------------	---

所属	経済部 モノづくり支援室
----	--------------

No.	4
-----	---

事業名	産業技術支援センター整備事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	中小企業単独では整備することが困難な測定機器などの整備を行い、整備した機器などの情報を広く発信し、企業の利用に供することで、中小企業の技術力などの向上につなげる。	A

H25 決算	16,905千円	H26 予算	42,300千円
-----------	----------	-----------	----------

振興 施策	1	4	5	7
----------	---	---	---	---

事業番号	第2期市政マニフェスト
40-1	産業技術支援センターの計画的な機器整備を進めます。

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	21	1

指標①	試験機器・測定機器の利用件数	指標②	
指標の 説明・計算式		指標の 説明・計算式	
	H25	H26	H25達成度
目標①	1,700件	1,700件	A
実績①	2,256件		

事業実績 (平成25年度)	平成25年度の利用件数は2,256件で対前年比124%の使用実績であり、適切な利用サービスを実施することができた。
------------------	---

課題・問題点	一部の既存機器が経年劣化し、機器が使用できなくなりつつあるため、利用者のニーズを踏まえ、予算の範囲内で、随時、既存機器を更新する必要がある。
--------	--

平成26年度に向けた改善策	利用者ニーズ、機器整備の必要性等を見極めながら、機器の導入・更新を行っていく予定。
---------------	---

所属	経済部 モノづくり支援室
----	--------------

No.	5-1
-----	-----

所属	経済部 モノづくり支援室
----	--------------

No.	5-2
-----	-----

事業名	モノづくりのまち東大阪技術力アップ事業 (知的財産支援事業)	平成25年度 目標達成度
事業概要	市内製造業が特許取得支援事業補助金を活用することで、新技術・新製品の開発を促進させるとともに、知的財産の創造・活用を推進し、製品の付加価値化への転換を図ることを支援する。	D

事業名	モノづくりのまち東大阪技術力アップ事業 (高付加価値化支援事業)	平成25年度 目標達成度
事業概要	市内企業の新製品開発やグループでの研究など新たな取り組みを促進し、モノづくりの工程である「企画・設計・開発」→「試作」→「製品化」を体系的に支援する。	C

H25 決算	0千円	H26 予算	1,000千円
-----------	-----	-----------	---------

振興 施策	1	4	7
----------	---	---	---

H25 決算	7,601千円	H26 予算	10,644千円
-----------	---------	-----------	----------

振興 施策	1	4	7
----------	---	---	---

事業番号	第2期市政マニフェスト
39-3	知的財産の活用を推進し、市内企業がつくり出す製品の高付加価値化を促します。

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	21	1

事業番号	第2期市政マニフェスト
/	

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	21	1

指標①	特許取得支援事業補助金補助件数	指標②	知的財産が主題となったビジネスセミナーの参加者数				
指標の 説明・計算式			指標の 説明・計算式				
	H25	H26	H25達成度	H25	H26	H25達成度	
目標①	7件	7件	D	目標②	40人	40人	D
実績①	0件			実績②	0人	-	
事業実績 (平成25年度)	クリエイション・コア東大阪にて、特許権に関する展示会等を計3回実施。						
課題・問題点	よりイベント等を開催し、市内企業へ特許権の重要性を伝える必要がある。						
平成26年度に向けた改善策	今後も市内企業へ特許権の重要性を伝えていく。						

指標①	製品化に至った補助件数	指標②				
指標の 説明・計算式			指標の 説明・計算式			
	H25	H26	H25達成度	H25	H26	H25達成度
目標①	5件	5件	C	目標②		
実績①	3件			実績②		
事業実績 (平成25年度)	時期をずらし、3回に分け公募を実施。10件の事業提案があり内8件の採択し、8事業に対し補助金を交付した。いずれの事業も製品化に向けた試作品の完成や一定の技術研究の成果があり、うち3件は製品化に至った。					
課題・問題点	補助金額こそ少額であるものの、自社製品の開発を目指す中小企業にとっては、取り組みを始めるきっかけとなっており、事業のさらなる周知を図るとともに、デザインプロジェクト事業や環境ビジネス事業などの事業との効果的な連携を図っていく必要がある。					
平成26年度に向けた改善策	日頃、ワンストップ相談業務にあたる技術及び販路コーディネーターは、市内企業の動きをより把握しており、本事業について、コーディネーターが直接的に事業を進めることにより、研究開発から販路開拓まで一貫通貫によるきめ細やかな支援が可能となることから、(公財)東大阪市産業創造労働者支援機構を事業実施主体とする。					

所属	経済部 モノづくり支援室
----	--------------

No.	6
-----	---

事業名	創業促進インキュベーション支援事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	クリエイション・コア東大阪内の「インキュベートルーム」に地域の技術集積を活用して、新たな事業を創出し、展開しようとしている企業・ベンチャー企業等の家賃を一部補助する。また、企業等が商談や企業間交流を行う共用スペースである「コミュニケーションスペース」を確保する。	

H25 決算	3,737千円	H26 予算	8,355千円
-----------	---------	-----------	---------

振興 施策	1			
----------	---	--	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	24	4

指標①	支援企業数	指標②	
指標の 説明・計算式		指標の 説明・計算式	
	H25	H26	H25達成度
目標①	-	10社	
実績①	6社		

事業実績 (平成25年度)	補助対象企業6社に対し、金額2,009,000円の家賃の補助を行った。 また、クリエイション・コア東大阪北館4階のコミュニケーションスペース(入居企業の交流の場)の賃借料・電気代を支出(賃借料1,575,000円、電気代152,929円)
課題・問題点	モノづくり支援拠点としてのクリエイション・コア東大阪の機能の一翼を担う本事業について、さらなる積極的なPRが必要。
平成26年度に向けた改善策	(公財)東大阪市産業創造勤労者支援機構へ実施主体を変更することで、市内企業に精通したコーディネーターから本事業の情報提供を効果的・効率的に行う。さらに、同支援機構はクリエイション・コア東大阪内に事務所を構えるため、入居機関とのより緊密な連携が図れ、スムーズな運用を目指す。

所属	経済部 モノづくり支援室
----	--------------

No.	7
-----	---

事業名	東大阪デザインプロジェクト事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	企業が製品デザインで競争力を備えるため、著名な工業デザイナーによる、デザイン力向上に関する啓発や助言などの活動を通して、魅力あるデザイン製品を創出する。	D

H25 決算	4,586千円	H26 予算	2,900千円
-----------	---------	-----------	---------

振興 施策	3	4	7	8
----------	---	---	---	---

事業番号	第2期市政マニフェスト
39-4	市内企業がつくり出す製品の高付加価値化を更に高めるとともに、「モノづくりのまち東大阪」で生み出されるデザイン製品を、世界に向けて発信します。

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	21	1

指標①	デザインクリエイティブアドバイザーが取組成果で発表する製品数	指標②	
指標の 説明・計算式		指標の 説明・計算式	
	H25	H26	H25達成度
目標①	5製品	5製品	D
実績①	2製品		

事業実績 (平成25年度)	市内企業への製品デザイン力の向上に向け、デザインの重要性、とりわけ「介護ロボット等の製品づくり」「豊かな生活に融合する製品づくり」をテーマにセミナーを3回開催。併せて製品アドバイスを開催し、市内企業が製品を持ち込み、直接アドバイスを受けた。3月には、デザインプロジェクトの製品発表会・報告会を開催し、取り組みについて広く発信した。
課題・問題点	デザインという概念には、製品の外観だけでなくマーケットニーズ・素材・コスト・品質・機能・安全性・使い勝手・パッケージング・プロモーション・販売方法などの観点をうまくまとめあげていくという考えもあり、正しい認識を持つよう啓発していくとともに、成功事例の成果を輩出してスムーズに取組める環境を整えていく必要がある。
平成26年度に向けた改善策	これまでデザインセミナー開催し、デザインの重要性を啓発してきたが、今後は、市内企業が複数社連携し、具体的な製品開発を行っていく動きを支援していく。例)介護関連の製品、豊かな生活を生み出す製品など

所属	経済部 モノづくり支援室
----	--------------

No.	8
-----	---

事業名	技術交流プラザ事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	市内製造業者の情報発信・販路開拓を支援するため、製造業検索サイト「東大阪市技術交流プラザ」を運営する。	A

H25 決算	6,500千円	H26 予算	6,973千円
-----------	---------	-----------	---------

振興 施策	3	10		
----------	---	----	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	21	3
4	24	3

指標①	サイト全体のページビュー数	指標②	技術交流プラザ登録企業数				
指標の 説明・計算式			指標の 説明・計算式				
	H25	H26	H25達成度	H25	H26	H25達成度	
目標①	700,000件	720,000件	A	目標②	1,100件	1,120件	A
実績①	700,148件			実績②	1,120件	—	

事業実績 (平成25年度)	未登録企業に対し積極的に登録の呼びかけを行った結果、44社から新規申し込みがあった。また、本サイトへのアクセスの向上を図り、1件でも多くの発注案件を呼び込むため、インターネットを活用した広告を実施。主にYahooでの検索連動型広告を実施した結果、通常月に比べ、問い合わせ件数が3倍になった。
課題・問題点	本サイトのアクセス状況を分析すると、(良い点)新規訪問者の割合が高いものの、(悪い点)その直帰率が非常に高い状態になっている。本サイトの利用者にとって、目的を果たしやすく、活用しやすいページとなるようトップページやページ構成の改善を図り、1件でも多くの受発注につながる必要がある。
平成26年度に向けた改善策	東大阪商工会議所が発行する冊子「もうかりメッセ」が改訂される年度であることから、本サイトに未掲載の企業に対しては、積極的に呼びかけ、確実に掲載につながるようフォローしていく。

所属	経済部 モノづくり支援室
----	--------------

No.	9
-----	---

事業名	見本市等出展事業 海外販路拡大事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	市内製造業者が展開する積極的な販路拡大を支援するため、国内外における商談や交流の機会を設ける。	A

H25 決算	4,974千円	H26 予算	4,000千円
-----------	---------	-----------	---------

振興 施策	3	8	10	
----------	---	---	----	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	21	3

指標①	海外見本市など出展補助件数	指標②	もうかりメッセ東大阪での引き合い件数				
指標の 説明・計算式			指標の 説明・計算式				
	H25	H26	H25達成度	H25	H26	H25達成度	
目標①	5件	5件	A	目標②	—	5,000件	
実績①	6件	—		実績②	—	—	

事業実績 (平成25年度)	海外見本市に出展された企業に対し補助金交付を行った。この他、(公財)東大阪市産業創造労働者支援機構のコーディネータが直接訪問やメール、電話等により、企業への情報提供や取引の支援を行った。
課題・問題点	コーディネータの支援について、より深い対応をしていく必要がある。
平成26年度に向けた改善策	コーディネータの支援について、より深い対応をしていく。

所属	経済部 モノづくり支援室
----	--------------

No.	10
-----	----

事業名	東大阪ブランド推進事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	市内製品の多様性と集積を「東大阪ブランド」という都市ブランドの下、広く認知されるようにPR活動を行い、「東大阪ブランド」に認定された製品の販路拡大をめざすとともに、都市イメージを向上させる。	B

H25 決算	3,927千円	H26 予算	5,587千円
-----------	---------	-----------	---------

振興 施策	3	7		
----------	---	---	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
39-5	市内企業がつくり出す最終製品を「東大阪ブランド製品」として認定し、国内外へ向け効果的、総合的に情報発信するとともに、「モノづくりのまち東大阪」の企業の優位性を「東大阪ブランド製品」が広く認知されるような取り組みを進めます。

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	21	3

指標①	ブランド認定製品数	指標②	
指標の 説明・計算式		指標の 説明・計算式	
	H25	H26	H25達成度
目標①	150製品	160製品	B
実績①	137製品		

事業実績 (平成25年度)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 昨年度に引き続き、新たに加わった会員企業による理事を中心に、事業の企画などにも会員企業の積極的な参画を呼びかけ、自主的な運営に向けた取り組みを進めた。ビジョン策定勉強会や事業検討会の実施など。 2. 新規認定 のべ6社7製品の申請があり、5社6製品を新規認定。 3. 各種展示会などでのブランドPR テクノメッセ東大阪など。 4. 大阪芸術大学、近畿大学との産学連携事業を実施。 5. 地域向けのイベントとして「モノづくりひろばHIGASHIOSAKA」を開催。
------------------	--

課題・問題点	現時点では、平成26年度末を目処に法人化する方向で検討を開始しており、団体の自立化に向け、早々に準備に取り掛かる必要があるが、会員企業の意識改革、自主運営のための収入財源の確保が急務である。
--------	---

平成26年度に向けた改善策	平成24年度、新しく会員企業からの理事を加え、この間取り組んできたことや今後実施していく具体的な事業について、会員企業に周知徹底し、参画企業を増やしていく。会員企業の技術力や商流に関する情報を落とし込んだ企業プロフィールシートを作成し、企業間の連携、交流を加速させる。
---------------	--

所属	経済部 モノづくり支援室
----	--------------

No.	11
-----	----

事業名	モノづくり教育支援事業 東大阪市少年少女発明クラブ補助金	平成25年度 目標達成度
事業概要	小学校でのモノづくり体験教室の実施や、少年少女発明クラブの支援により、次代を担う子どもたちの、モノづくりへの興味や関心を高め、モノを作る楽しさを知ることにより、豊かな創造性を育むとともに、将来の産業を担う人材を育成する。	B

H25 決算	2,662千円	H26 予算	4,568千円
-----------	---------	-----------	---------

振興 施策	5	10		
----------	---	----	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
39-6	ものづくりに対する興味を抱いてもらうため、子どもの頃からものづくりに触れることのできる機会を提供します。

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	21	2

指標①	体験教室参加児童数	指標②	発明クラブ活動への参加率
指標の 説明・計算式		指標の 説明・計算式	(延べ参加者数/定員×100)
	H25	H26	H25達成度
目標①	4,500人	4,500人	C
実績①	3,511人		

事業実績 (平成25年度)	<p>【モノづくり教育支援事業】のべ86校、188クラス、5,619人の応募中、のべ60校、116校、3,511人が当事業に参加した。</p> <p>【少年少女発明クラブ】開催回数28回、延べ参加人数709人 なお、公開事業については、4月実施の「公開創作教室」において55名、8月実施の「夏休み親子ものづくり体験教室」において14名の参加があった。</p>
------------------	---

課題・問題点	<p>【モノづくり教育支援事業】できる限りたくさん子どもたちに当事業に参加してもらいたいが、授業数を増やすと企業の負担が増えてしまう。</p> <p>【少年少女発明クラブ】24年度後半に顕著に見られた参加率の低下を食い止めることが出来た。引き続き、高い参加率を維持して参</p>
--------	---

平成26年度に向けた改善策	<p>【モノづくり教育支援事業】体験教室のメニューを増やし、参加者の増加を図って参りたい。</p> <p>【少年少女発明クラブ】昨年度に引続き退会者が出ないよう配慮し、高い参加率安定を図って参りたい。</p>
---------------	--

所属	経済部 モノづくり支援室
----	--------------

No.	12
-----	----

事業名	ビジネスセミナー開催経費	平成25年度 目標達成度
事業概要	市内中小企業者の人材育成を積極的に推進し、新分野進出や業務改善、後継者育成等をはかるため、(公財)東大阪市産業創造勤労者支援機構がビジネスセミナー(営業・経営・法律・IT等のテーマ)を開催することを補助する。	

H25 決算	1,494千円	H26 予算	1,500千円
-----------	---------	-----------	---------

振興 施策	5			
----------	---	--	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	24	3

指標①	ビジネスセミナー参加数	指標②	
指標の 説明・計算式		指標の 説明・計算式	
	H25	H26	H25達成度
目標①	-	500人	
実績①	438人		

事業実績 (平成25年度)	平成25年度は、営業、経営、法律、IT等のテーマのビジネスセミナーを27回開催し、438名の参加があった。
------------------	---

課題・問題点	ニーズに沿ったビジネスセミナーの内容、テーマ設定が課題
--------	-----------------------------

平成26年度に向けた改善策	市内企業を取り巻く環境を常に注視しながら、中小企業を取り巻く時代や環境の変化に対応し、なおかつ中小企業に必要と思われる内容のセミナーを設定していく。
---------------	--

所属	経済部 モノづくり支援室
----	--------------

No.	13
-----	----

事業名	クリエイション・コア常設展示場出展支援事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	クリエイション・コア東大阪の1階、2階の展示場に市内企業が製品や技術を展示することに対して出展支援を行う。補助対象者は市内企業のみで、出展開始後2年間、月額出展料の3分の1以内で補助金を交付する。	

H25 決算	870千円	H26 予算	1,116千円
-----------	-------	-----------	---------

振興 施策	3			
----------	---	--	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	24	4

指標①	支援企業数	指標②	
指標の 説明・計算式		指標の 説明・計算式	
	H25	H26	H25達成度
目標①	-	15社	
実績①	14社		

事業実績 (平成25年度)	補助対象企業14社に対し、870,000円の出展支援補助を行った。
------------------	-----------------------------------

課題・問題点	モノづくり支援拠点としてのクリエイション・コア東大阪の機能の一翼を担う本事業について、さらなる積極的なPRが必要。
--------	---

平成26年度に向けた改善策	(公財)東大阪市産業創造勤労者支援機構へ実施主体を変更することで、市内企業に精通したコーディネーターから本事業の情報提供を効果的・効率的に行う。さらに、同支援機構はクリエイション・コア東大阪内に事務所を構えるため、入居機関とのより緊密な連携が図れ、スムーズな運用を目指す。
---------------	--

所属	経済部 モノづくり支援室
----	--------------

No.	14
-----	----

事業名	産業振興PR経費	平成25年度 目標達成度
事業概要	本市の製造業のポテンシャルを内外に広くアピールすることで、本市の認知度の向上と市内製造業の販路拡大を図ると共に、誘致対象企業を発掘し、具体的な立地に繋げていく。また、リージョンセンターに各地域内の企業製品を展示することにより、地元企業としての認識を高めさせるとともに、企業及び一般市民に広くPRを行い、受注機会の増大と販路の拡大を図る。	

H25 決算	731千円	H26 予算	426千円
-----------	-------	-----------	-------

振興 施策	3	10		
----------	---	----	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	21	3
4	24	3

指標①	地域内工業製品展示数	指標②	
指標の 説明・計算式		指標の 説明・計算式	
	H25	H26	H25達成度
目標①	-	80社	
実績①	67社		

事業実績 (平成25年度)	老朽化を理由に、展示場を平成25年度中に撤去し、平成26年度にリニューアルを予定していたため、平成25年度は製品の更新も行わず、現状のまま継続中である。
------------------	--

課題・問題点	リニューアルを検討するほどに展示場の老朽化が進んでいる。また、地域によって展示状況に大きな差がある。
--------	--

平成26年度に向けた改善策	現在の展示状況の改善のために、まずは展示製品の更新や展示企業の整理を行う。その後、展示企業を新たに募っていく。
---------------	---

所属	経済部 モノづくり支援室
----	--------------

No.	15
-----	----

事業名	中小企業都市連絡協議会経費	平成25年度 目標達成度
事業概要	中小企業集積都市の自治体と商工会議所などが、産業構造や事業環境などの変化に対応するための共通の課題について意見を交換するとともに、国に対して政策を提言し、地域経済の活性化につなげる。	A

H25 決算	850千円	H26 予算	70千円
-----------	-------	-----------	------

振興 施策	1			
----------	---	--	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	21	4

指標①	連絡会議開催回数	指標②	
指標の 説明・計算式		指標の 説明・計算式	
	H25	H26	H25達成度
目標①	3回	3回	A
実績①	3回		

事業実績 (平成25年度)	平成9年に本市で中小企業都市サミットが開催されて以来、中小企業都市連絡協議会に加盟している都市の首長及び商工会議所会頭が集う中小企業都市サミットを隔年で実施している。平成25年度は、墨田区で8月8日(木)、9日(金)の2日間に渡って開催した。本協議会の連絡会議は、サミット開催に向けて首脳が議論するテーマのアウトラインを固めたり、国に提言する内容を協議した。サミット開催後は、サミットを振り返って、次回サミット、また加盟都市の今後の取り組みに生かす点等を議論した。
------------------	--

課題・問題点	加盟都市の首長及び商工会議所会頭の各首脳が一堂に介するイベントであるため、各加盟都市の現状、課題等をより深く議論していくことが必要である。
--------	---

平成26年度に向けた改善策	引き続きデータベース構築及び共同受注体制、営業体制の協議を行い、次回尼崎サミットに向けて、実施内容の検討や加盟都市間の緊密な連携等を図る。
---------------	---

所属	経済部 モノづくり支援室
----	--------------

No.	16
-----	----

事業名	環境ビジネス事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	環境に配慮した低炭素化社会に転換される上で生み出されるビジネスや求められる技術に市内の企業がいち早く対応できるよう、セミナーの開催や見学会等を行っている。また、市内企業に環境ビジネスの最新情報の提供を行う環境ビジネス参入の機運の醸成といった初期段階から、技術系コーディネータと連携した具体的研究開発グループの創成、販路開拓と段階ごとに支援を行っていくもの。	

H25 決算	422千円	H26 予算	500千円
-----------	-------	-----------	-------

振興 施策	3	4	7
----------	---	---	---

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	21	1

指標①	環境ビジネス研究会登録企業数			指標②			
指標の 説明・計算式				指標の 説明・計算式			
	H25	H26	H25達成度		H25	H26	H25達成度
目標①	-	270社		目標②			
実績①	255社			実績②			

事業実績
(平成25年度)
(公財)東大阪市産業創造勤労者支援機構に委託し、平成22年に作成したロードマップ(本市の産業構成に照らし市内企業がどのような分野から環境ビジネスへ参入を進めるべきかを示したものに)掲載されたテーマを中心に、最新情報に関するセミナーの開催や見学会など情報提供を引き続き行った(見学会3回、セミナー4回を開催)
情報提供を行っている環境ビジネス研究会メンバー登録者数は、255名まで増加(平成26年3月末現在)

課題・問題点
環境ビジネスは、そもそも成長分野のひとつとして捉えており、そのような成長分野へ参入していく企業体質・気風を市内製造業へ広げていく趣旨の下で実施してきた。然しながら、事業開始から5年が経過しようとする中で、これまでの環境分野のみならず、成長分野であるが市内で参入している企業が少なく、例えば「医療器具・機器」といった分野にも対象を広げていく必要がある。

平成26年度に向けた改善策
環境ビジネス以外の分野にも対象を広げ、セミナーや見学会を実施する。特に、医療分野においては、国内の高齢化に伴う医療行為受診者が増加していることに加え、国内医療現場では海外製の医療器具・機器がシェアを占めており、大幅な輸入超過となっていることから、国内シェアを獲得する余地が残されている。市内モノづくり企業のこれらの分野への参入を、後押しするセミナーを開催して参りたい。

所属	経済部 モノづくり支援室
----	--------------

No.	17
-----	----

事業名	異業種交流促進事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	平成7年度に市内の異業種交流グループ間の情報交換や交流を図る目的で結成された、東大阪市異業種交流グループ連絡協議会の活動を支援することにより本市産業の活性化を図る。	

H25 決算	250千円	H26 予算	250千円
-----------	-------	-----------	-------

振興 施策	1		
----------	---	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	21	1
4	21	4

指標①	交流会の参加者数			指標②			
指標の 説明・計算式				指標の 説明・計算式			
	H25	H26	H25達成度		H25	H26	H25達成度
目標①	-	72人		目標②			
実績①	66人			実績②			

事業実績
(平成25年度)
14団体の異業種グループが一堂に会し、情報交換を行った。また、尼崎市、大津市、堺市の他地域の企業と広域交流を図った。また、先端技術の視察会として、近畿大学で東大阪の地場産業ともいえる金型研究の情報を、大阪産業大学で燃料電池車等の自動車関連の先端技術等について情報収集を行った。

課題・問題点
市外企業との交流についても促進が必要である。

平成26年度に向けた改善策
市内異業種交流グループ間の交流にとどまらず、他グループや他地域の企業との交流を図り、ビジネスチャンス創出に注力する。

所属	経済部 商業課
----	---------

No.	18
-----	----

事業名	地域密着型支援事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	魅力あふれる商店街づくりや、大学・地域などと連携して行う事業など商店街自らの取り組みに対し、補助金を交付する。	C

H25 決算	18,362千円	H26 予算	19,913千円
-----------	----------	-----------	----------

振興 施策	1	7	10
----------	---	---	----

事業番号	第2期市政マニフェスト
22-1	商業集積地における地域商業振興の担い手づくりと、事業者自らが施策メニューを利用できる体制づくりを支援し、地域の資源や人材を活かした地域に密着した商店街づくりを進めます。

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	22	1

指標①	企画提案団体数	指標②	にぎわいづくり事業実施団体数				
指標の 説明・計算式			指標の 説明・計算式				
	H25	H26	H25達成度	H25	H26	H25達成度	
目標①	8団体	8団体	D	目標②	25団体	25団体	C
実績①	0団体			実績②	19団体	—	

事業実績 (平成25年度)	①企画提案型補助金申請なし。 ②にぎわいづくり事業補助金 19団体へ交付(岩田本通商店街振興組合、歳末チャリティイベントなど)
------------------	--

課題・問題点	平成25年度については、国の商店街に対するソフト事業への補助金(定額100%補助)があり、同補助金を利用傾向にある。
--------	--

平成26年度に向けた改善策	平成26年についても、引き続き国の商店街に対するソフト事業への補助金(定額100%補助)があるため、本市の企画提案型補助金申請が少ないと予想される。商店街の事業内容に応じて活用頂けるよう努める。
---------------	---

所属	経済部 商業課
----	---------

No.	19
-----	----

事業名	元気グループ推進支援事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	商店街組織を構成する事業者が、他の事業者や製造業者、農業者などと連携して、地域の商業を活性化させる取り組みに対し、補助金の交付やコーディネーターを派遣する。	C

H25 決算	685千円	H26 予算	1,000千円
-----------	-------	-----------	---------

振興 施策	1	3	7
----------	---	---	---

事業番号	第2期市政マニフェスト
/	

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	22	2

指標①	元気グループ推進支援事業への企画提案団体数	指標②				
指標の 説明・計算式			指標の 説明・計算式			
	H25	H26	H25達成度	H25	H26	H25達成度
目標①	2団体	2団体	C	目標②		
実績①	1団体			実績②		

事業実績 (平成25年度)	元気グループ推進支援事業として(瓢箪山未来創生クラブ)に対しコーディネーターの派遣及び助成金を交付した。 消費者に参加個店および瓢箪山地区のファンになってもらうことが今後の顧客づくりにつながると考え、各店主が個店でプロの知識等を提供する商店街ツアーを瓢箪山の元気商店グループが企画・実施した。あらかじめ定められた店舗をめぐる形式であるので、消費者にとってはこれまで足を運ばなかった店舗へ入店するきっかけづくりにもなり、商店街内の回遊性を生み出す契機ともなった。
------------------	---

課題・問題点	本事業が市内商店主グループへ周知されるよう努める必要がある。
--------	--------------------------------

平成26年度に向けた改善策	本事業の事例・成果情報を共有することで、新たな若手事業者や意欲のある商店主グループを確保し地域商店街の活性化に努める。
---------------	---

所属	経済部 商業課
----	---------

No.	20
-----	----

事業名	地域資源活用・広域集客型支援事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	商業振興ビジョンの基本方向「地域資源活用・広域集客型支援の強化」の具現化を図るための商業振興施策。これからの人口減少社会においては、本市における公共交通の利便性を活用して、各地域に潜在的に存在する資源を活用し、広域からも集客を図っていくことが重要な視点であり、その実現に向けた事業へ補助金を交付する。	

H25 決算	0千円	H26 予算	500千円
-----------	-----	-----------	-------

振興 施策	1	3	7	10
----------	---	---	---	----

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらし
4	22	3

指標①	企画提案団体数	指標②	
指標の 説明・計算式		指標の 説明・計算式	
	H25	H26	H25達成度
目標①	-	2件	
実績①	0件		

事業実績 (平成25年度)	企画提案型補助金申請なし。
------------------	---------------

課題・問題点	平成25年度については、国の商店街に対するソフト事業への補助金(定額100%補助)があり、同補助金を利用傾向にある。
--------	--

平成26年度に 向けた改善策	平成26年についても、引き続き国の商店街に対するソフト事業への補助金(定額100%補助)があるため、本市の企画提案型補助金申請が少ないと予想される。商店街の事業内容に応じて活用頂けるよう努める。
-------------------	---

所属	経済部 商業課
----	---------

No.	21
-----	----

事業名	商業振興コーディネート事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	特色ある商業集積地づくりのため、商業振興に意欲的な商業集積地(モデル地区)を選定し、商業振興に関する事業提案を支援するとともに、取り組み成果を普及させる。	A

H25 決算	4,440千円	H26 予算	4,500千円
-----------	---------	-----------	---------

振興 施策	1	4	7
----------	---	---	---

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらし
4	22	1

指標①	コーディネート地域からの事業提案数	指標②	
指標の 説明・計算式		指標の 説明・計算式	
	H25	H26	H25達成度
目標①	1件	1件	A
実績①	1件		

事業実績 (平成25年度)	商業振興ビジョンの基本方針・基本方向の実現に向けた具体的な取組を推進し、その成果を普及することを目的にコーディネート業務を委託した。平成25年度のモデル地区「東大阪市金岡商店会」へコーディネーターを派遣し、ヒアリングやワークショップ等の手法を用いた課題設定や地域ニーズの掘り起こしを行い、「お店のファンが増える取り組み」を共通テーマに、全国的に注目されている商店街活性化事業「100円商店街」に向けた取り組みを支援した。
------------------	--

課題・問題点	
--------	--

平成26年度に 向けた改善策	平成25年度に引き続き、申請団体数目標達成の為に事業PRを行う。
-------------------	----------------------------------

所属	経済部 商業課
----	---------

No.	22
-----	----

事業名	空き店舗活用促進事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	商店街が空き店舗などを活用して来客の増加やまちの活力・にぎわい回復事業を行う際、改装費や賃借料に対する補助金の交付やアドバイザーを派遣する。	A

H25 決算	3,740千円	H26 予算	7,953千円
-----------	---------	-----------	---------

振興 施策	1	2	4	7
----------	---	---	---	---

事業番号	第2期市政マニフェスト
22-2	商店街が自ら空き店舗を活用して取り組む、チャレンジショップや商店街の魅力高めるための店舗開設等を支援します。

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	22	1

指標①	空き店舗活用促進事業の実施件数					
指標の 説明・計算式						
	H25	H26	H25達成度	H25	H26	H25達成度
目標①	3件	3件	A	目標②		
実績①	4件			実績②		

事業実績 (平成25年度)	空き店舗活用促進事業として次の4商店街団体へ補助金を交付した。 ・商店街の魅力高める店舗：近大前商店会(継続・飲食店) ・商店街の魅力高める店舗：瓢箪山中央商店街(継続・鶏肉店) ・商店街の魅力高める店舗：瓢箪山中央商店街(新規・飲食店) ・商店街の魅力高める店舗：瓢箪山中央商店街(新規・整骨院)
------------------	---

課題・問題点	開業支援アドバイザー派遣の受講が任意であるため、積極的な利用にいたっていない。
--------	---

平成26年度に向けた改善策	開業支援アドバイザー派遣を受講した上で、商店街及び開業者が記入する「成果報告書」の提出を補助金交付にかかる事業完了報告書の要添付書類とすることで、最低1回のアドバイザー派遣受講を義務付ける。
---------------	---

所属	経済部 商業課
----	---------

No.	23
-----	----

事業名	個店経営者育成セミナー事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	商業者や創業予定者を対象として「東大阪あきんど塾」を開講。商店経営の在り方や個店の魅力向上をテーマにしたセミナーを実施し、あわせて受講者店舗を対象に、専門家によるアドバイザーを派遣する。	B

H25 決算	991千円	H26 予算	1,017千円
-----------	-------	-----------	---------

振興 施策	1	4	5	7
----------	---	---	---	---

事業番号	第2期市政マニフェスト

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	22	2

指標①	あきんど塾受講者満足度			指標②			
指標の 説明・計算式				指標の 説明・計算式			
	H25	H26	H25達成度	H25	H26	H25達成度	
目標①	90%	92%	B	目標②			
実績①	88%			実績②			

事業実績 (平成25年度)	平成25年度東大阪あきんど塾は中小企業診断士を講師に招いて全10回の研修事業を実施した。店舗の魅力向上やマーケティング、経営分析等の研修により、商店街・小売業全体の振興・活性化を図った。カリキュラム内容と参加人数は次の通り①商店経営概論(10名)②環境把握と分析(8名)③ストアコンセプトの確立(7名)④戦略策定事例演習(8名)⑤マーチャライジング・品揃え(8名)⑥マーチャライジング・価格・店舗運営編(6名)⑦来店促進策(8名)⑧購買促進策(5名)⑨経理と決算書(6名)⑩経営分析(5名)講義に合わせて各個店へアドバイザーを派遣し店舗魅力向上・経営アドバイスを実施した。
------------------	--

課題・問題点	市内商業者へのニーズ調査を引き続き行い、要望に即したカリキュラムを実施する必要がある。
--------	---

平成26年度に向けた改善策	市職員が商店街へ出向いて、事業の周知を継続して行う。
---------------	----------------------------

所属	経済部 商業課
----	---------

No.	24
-----	----

事業名	商業振興補助金	平成25年度 目標達成度
事業概要	東大阪市小売商業団体連合会を組織する市場や商店街が一致団結して、「お買い物は東大阪市で」を広くPRし、消費者の取り込みを図るとともに、各種イベントや調査事業の実施により、市内の商業振興及び商業活性化を図る。	

H25 決算	1,000千円	H26 予算	1,000千円
-----------	---------	-----------	---------

振興 施策	1	3	10
----------	---	---	----

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	22	1

指標①	指標②						
指標の 説明・計算式	指標の 説明・計算式						
	H25	H26	H25達成度		H25	H26	H25達成度
目標①	-	-		目標②			
実績①	-			実績②			

事業実績 (平成25年度)	①商店街についてのアンケート調査 ②「お買物は東大阪市内で」のポスター製作・掲載 ③「ひがしおおさかまちナビサイト」での商店街の歴史ページ作成・掲載 ④各市場チラシ内へ「お買物は東大阪市内で」の周知文掲載 ⑤ Webチラシ内へ「お買物は東大阪市内で」の周知文掲載
------------------	---

課題・問題点	
--------	--

平成26年度に向けた改善策	市内全体の商業振興及び商業活性化に資する事業を支援する。
---------------	------------------------------

所属	経済部 商業課
----	---------

No.	25
-----	----

事業名	商店街環境整備維持管理事業補助金	平成25年度 目標達成度
事業概要	市内商業環境の安全を促進し、魅力ある商店街等づくりと地域の安全・安心環境の向上を図るため、東大阪市小売商業団体連合会に加盟する組織に対し、街路灯やアーケード照明施設の維持管理にかかる経費の一部補助を行う。	

H25 決算	3,000千円	H26 予算	3,000千円
-----------	---------	-----------	---------

振興 施策	1	4
----------	---	---

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	22	4

指標①	指標②						
指標の 説明・計算式	指標の 説明・計算式						
	H25	H26	H25達成度		H25	H26	H25達成度
目標①	-	-		目標②			
実績①	-			実績②			

事業実績 (平成25年度)	東大阪市小売商業団体連合会に加盟する組織に対し、街路灯やアーケード照明施設の維持管理にかかる経費の一部補助を行った。
------------------	--

課題・問題点	
--------	--

平成26年度に向けた改善策	引き続き安全・安心な環境の維持のために事業を実施していく。
---------------	-------------------------------

所属	経済部 商業課
----	---------

No.	26
-----	----

事業名	共同施設設置助成事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	買物しやすいまちづくり、安全・安心な買物環境づくり、商店街の魅力づくりのため、商店街などの小売事業者で組織する団体が実施するアーケードや街路灯・防犯カメラなどの整備に対し、補助金を交付する。	A

H25 決算	28,739千円	H26 予算	16,000千円
-----------	----------	-----------	----------

振興 施策	1	4		
----------	---	---	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	22	4

指標①	事業実施件数	指標②	
指標の 説明・計算式		指標の 説明・計算式	
	H25	H26	H25達成度
目標①	5件	5件	A
実績①	25件		

事業実績 (平成25年度)	市内小売商業団体25団体に対し、防犯カメラの設置や街路灯・アーケード照明のLED化などの事業へ補助金交付を実施した。
------------------	--

課題・問題点	
--------	--

平成26年度に 向けた改善策	平成26年度については、引き続き「安心安全づくり」推進のため、本事業の周知と有効活用を図りたい。
-------------------	--

所属	経済部 商業課
----	---------

No.	27
-----	----

事業名	観光振興事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	観光客の誘致、本市のイメージアップなどを図るため、東大阪観光協会などの関係団体と連携し、本市の新たな観光資源の発掘やPRに取り組むとともに、「東大阪物産観光まちづくりセンター」などと協力して積極的に市の魅力情報を発信する。	A

H25 決算	11,414千円	H26 予算	12,756千円
-----------	----------	-----------	----------

振興 施策	3	7	10	
----------	---	---	----	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
23-3	東大阪観光協会等の関係団体と連携し、本市の新たな観光資源の発掘やPRに取り組むとともに、「東大阪物産観光まちづくりセンター」等を活用し積極的に市の魅力情報を発信します。

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
2	8	5

指標①	観光振興補助金への応募件数	指標②	
指標の 説明・計算式		指標の 説明・計算式	
	H25	H26	H25達成度
目標①	2件	3件	A
実績①	2件		

事業実績 (平成25年度)	刊行物の作成配布や情報発信に加え、各種観光団体との連携強化および新たな観光資源を探るきっかけづくりとして、大阪商業大学ビジネス・バイオニアコース中嶋ゼミによる「東大阪市の観光に関するプレゼンテーション意見交換会」を東大阪役所内で実施し、観光資源の洗い出しと新規回遊コースの検討等を共同で実施した。また、東大阪観光協会と連携して協会が育成しているまちガイドボランティアを外部まち歩き団体の要望に合わせて派遣した。
------------------	---

課題・問題点	今後の観光振興においては、既存の観光資源の整備・活用とともに、新たな視点から観光資源を再発掘し、その整備・活用及び推進を図ることが求められている。
--------	---

平成26年度に 向けた改善策	近年は飲食店を中心に回遊する「まちなかバル」が全国的なブームとなっており、東大阪市内でも飲食業者を中心とした有志が実行委員会を立ち上げてバルを開催している。このような民間の実行委員会形式の各種観光関連団体とも連携を深めながら、東大阪市内の回遊性を高める事業や新たな観光資源の発掘および創出に努めていく。
-------------------	---

所属	経済部 労働雇用政策室
----	-------------

No.	28
-----	----

事業名	障害者就業啓発事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	障害のある方に対する理解や認識を深め、誰もが働き暮らしやすい社会を目指すことを目的とし、「障害者に対する意識を啓発する講演会」や「障害者の就職面接会」等を実施し、障害者の就労や生活などの自立に向けた取り組みを支援する。	A

H25 決算	300千円	H26 予算	300千円
-----------	-------	-----------	-------

振興 施策	9		
----------	---	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	25	4

指標①	面接会等の来場者数			指標②	就職者数		
指標の 説明・計算式				指標の 説明・計算式			
	H25	H26	H25達成度		H25	H26	H25達成度
目標①	150人	150人	A		5人	5人	A
実績①	185人				5人	-	

事業実績 (平成25年度)	障害者就職面接会、講演会および就労支援事業所による展示を同一会場で開催する「はたらく・くらすフォーラム」の開催(12/3) 来場者数 185人 面接者のべ人数 48人 就職者数 5人
------------------	--

課題・問題点	就職を目指す障害者やその保護者の認知度が低い。
--------	-------------------------

平成26年度に向けた改善策	支援学校や支援事業所および教育関係機関へのチラシの配布や、市内施設でのポスター掲示、チラシの配架等により事業の周知をはかる。
---------------	--

所属	経済部 労働雇用政策室
----	-------------

No.	29
-----	----

事業名	ワークサポート事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	労働者等の処遇や労働条件について、専門の労働相談員による問題解決を図るとともに、働く意欲がありながら就労できない就職困難者等を対象に、就労支援を行う。	B

H25 決算	13,352千円	H26 予算	13,579千円
-----------	----------	-----------	----------

振興 施策	9		
----------	---	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	25	2

指標①	労働相談件数			指標②	就労支援相談件数		
指標の 説明・計算式				指標の 説明・計算式			
	H25	H26	H25達成度		H25	H26	H25達成度
目標①	220件	230件	C	目標②	220件	230件	A
実績①	162件			実績②	273件	-	

事業実績 (平成25年度)	・労働相談件数(市役所12階での専門員による労働相談)162件 ・就労支援相談件数(市内3か所の就労支援センターでの就労相談)273件
------------------	--

課題・問題点	
--------	--

平成26年度に向けた改善策	相談者のニーズを的確に把握し、関係機関との連携による適切な助言ができるよう検討する。
---------------	--

所属	経済部 労働雇用政策室
----	-------------

No.	30
-----	----

事業名	モノづくり若年者等就業支援事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	若年者等の雇用を促進するため、就職マッチング事業やモノづくり就職面接会、モノづくり企業で働く若年者等を紹介する情報誌の発行等を行う。	D

H25 決算	10,000千円	H26 予算	10,000千円
-----------	----------	-----------	----------

振興 施策	5	9		
----------	---	---	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
41-1	若者が働くことに魅力を感じ、市内企業の担い手となるよう、若年者の就職、常用雇用を支援します。

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	25	3

指標①	就労支援によって就労した人数			指標②			
指標の 説明・計算式				指標の 説明・計算式			
	H25	H26	H25達成度		H25	H26	H25達成度
目標①	80人	80人	D	目標②			
実績①	37人			実績②			
事業実績 (平成25年度)	・「モノづくり人材育成塾」を開講(10/17~11/15) 受講者数 20人 就職者数 12人 ・「就職必勝セミナー」と「求人企業・事業所合同説明会」を同時開催(8/30) 参加者数 59人 就職者数 3人 ・「東大阪スタイル」を発行(8/15市政だよりで全戸配布) 210,000部 掲載企業数 12社 就職者数 7人 ・「モノづくり企業就職面接会」を開催(2/25) 参加者数 235人 就職者数 15人						
課題・問題点	雇用のミスマッチの軽減。						
平成26年度に向けた改善策	広報活動の強化により、多くの人に事業の周知を図る。						

所属	経済部 労働雇用政策室
----	-------------

No.	31
-----	----

事業名	若者自立支援事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	一定期間無業状態にある若者を対象に、社会人、職業人としての能力の開発や意識の啓発、社会適応等のため、アウトリーチ事業や仕事体験事業等、職業的自立に向けた取り組みを支援する。	A

H25 決算	8,500千円	H26 予算	10,000千円
-----------	---------	-----------	----------

振興 施策	9			
----------	---	--	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
41-2	ニート、ひきこもり状態の若者の職業的な自立に向け、きめ細やかに支援します。

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	25	4

指標①	就労相談件数			指標②			
指標の 説明・計算式				指標の 説明・計算式			
	H25	H26	H25達成度		H25	H26	H25達成度
目標①	2,500人	2,500人	A	目標②			
実績①	5,883人			実績②			
事業実績 (平成25年度)	相談件数 のべ5883件 各種セミナー等就労支援参加者数 のべ1376人 学習交流会・家族交流会参加者数 のべ76人 進路決定者数 200人						
課題・問題点	相談体制の強化。						
平成26年度に向けた改善策	予算の増額による相談体制の強化を図る。						

所属	経済部 労働雇用政策室
----	-------------

No.	32
-----	----

事業名	若年者等トライアル雇用事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	市内に住所を有する若年者等の雇用を促進するため、国のトライアル雇用を実施している市内の事業主に奨励金を支給し、若者等の自立を助長するとともに常用雇用につながるよう支援する。	C

H25 決算	1,419千円	H26 予算	3,670千円
-----------	---------	-----------	---------

振興 施策	9		
----------	---	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
41-1	若者が働くことに魅力を感じ、市内企業の担い手となるよう、若年者の就職、常用雇用を支援します。

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	25	3

指標①	トライアル雇用支援金支給件数(労働者数)			指標②	トライアル雇用支援金支給による人材の定着率		
指標の 説明・計算式				指標の 説明・計算式	(支給対象者の調査時の在職数)/(支給件数 (支給時に退職しているものは除く))		
	H25	H26	H25達成度		H25	H26	H25達成度
目標①	50件	50件	C	目標②	80%	80%	D
実績①	25件			実績②	39%	—	

事業実績 (平成25年度)	・若年者等トライアル雇用支援金を15事業所、のべ25件、1,379,000円を支給。 ・平成22年度に支給した対象労働者の定着率を平成25年8月に調査した。(39.2%) ・平成25年4月、平成26年3月に労政ニュースにより、制度のPRを行った。
課題・問題点	企業の認知度が低い。
平成26年度に向けた改善策	企業への支援施策説明会等により周知を図る。

所属	経済部 労働雇用政策室
----	-------------

No.	33
-----	----

事業名	障害者雇用促進事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	市内に住所を有する障害者を雇用した市内の事業主に対し奨励金を支給し、障害者の雇用の促進をはかる。	A

H25 決算	685千円	H26 予算	1,600千円
-----------	-------	-----------	---------

振興 施策	5	9	
----------	---	---	--

事業番号	第2期市政マニフェスト

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	25	4

指標①	障害者雇用奨励金支給件数(労働者数)			指標②	障害者雇用奨励金支給による人材の定着率		
指標の 説明・計算式				指標の 説明・計算式	(支給対象者の調査時の在職数)/(支給件数)		
	H25	H26	H25達成度		H25	H26	H25達成度
目標①	10件	11件	B	目標②	80%	80%	A
実績①	9件			実績②	100%	—	

事業実績 (平成25年度)	・障害者雇用奨励金を5事業所、のべ12件、585,000円を支給。 ・平成22年度に支給した対象労働者の定着率を平成25年8月に調査した。(100%) ・平成25年4月、平成26年3月に労政ニュースにより、制度のPRを行った。
課題・問題点	企業の認知度が低い。
平成26年度に向けた改善策	企業への支援施策説明会等により周知を図る。

所属	経済部 農政課
----	---------

No.	34
-----	----

事業名	農業啓発推進事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	市内生産者のエコ農産物を普及させるとともに、より一層のエコ農産物生産を促進することで、安全・安心な農産物を消費者に提供するとともに、消費者が地元の農産物を購入することで地産地消や農地の守り手になるファームマイルージ事業を拡充する。	A

H25 決算	3,650千円	H26 予算	4,150千円
-----------	---------	-----------	---------

振興 施策	2	3	4	5
----------	---	---	---	---

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	23	1

指標①	大阪エコ生産者数			指標②			
指標の 説明・計算式				指標の 説明・計算式			
	H25	H26	H25達成度		H25	H26	H25達成度
目標①	150人	150人	A	目標②			
実績①	180人			実績②			

事業実績 (平成25年度)	ファームマイルージ運動の推進により、地場農産物に対する市民・消費者の購買行動に繋げ、大阪エコ農産物生産者数の増加をもたらしている。
------------------	---

課題・問題点	生産者数が減少傾向にあるなかで、大阪エコ農産物の生産者比率は既に高い状況にある。
--------	--

平成26年度に向けた改善策	市民・消費者に市内農産物の魅力を広める事業に取組み、市内農業の振興・育成を支援する。
---------------	--

所属	経済部 農政課
----	---------

No.	35
-----	----

事業名	花とみどりいっぱい運動事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	花とみどりいっぱい運動を推進することにより、休耕や耕作放棄となっている農地に花の栽培を促し、市内の農空間と環境の保全を図ります。	D

H25 決算	961千円	H26 予算	3,000千円
-----------	-------	-----------	---------

振興 施策	2	10		
----------	---	----	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
13-5	休耕地や耕作放棄地での草花栽培による荒廃防止・景観形成を進めるとともに、エコ米生産者への堆肥活用による環境保全型栽培の取り組みを支援する。

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	23	4

指標①	栽培面積			指標②			
指標の 説明・計算式				指標の 説明・計算式			
	H25	H26	H25達成度		H25	H26	H25達成度
目標①	44,000㎡	46,000㎡	D	目標②			
実績①	16,000㎡			実績②			

事業実績 (平成25年度)	申請件数8件 補助金交付額961,000円
------------------	--------------------------

課題・問題点	本事業の農家への周知を進める必要がある。
--------	----------------------

平成26年度に向けた改善策	本事業の実施に繋がるよう、補助金交付実施基準の改正を行う。
---------------	-------------------------------

所属	経済部 農政課
----	---------

No.	36
-----	----

事業名	有害鳥獣捕獲対策事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	生駒山中に生息するイノシシが農作物に被害をおよぼすことを防ぐため、大阪府第11次鳥獣保護事業計画などに基づき捕獲する。	C

H25 決算	1,604千円	H26 予算	1,645千円
-----------	---------	-----------	---------

振興 施策	2		
----------	---	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	23	5

指標①	イノシシの捕獲数	指標②	
指標の 説明・計算式		指標の 説明・計算式	
	H25	H26	H25達成度
目標①	150頭	150頭	C
実績①	83頭		
事業実績 (平成25年度)	生駒山中に生息するイノシシが農作物に被害を及ぼすことを防ぐため、大阪府第11次鳥獣保護事業計画に基づき、捕獲について公益社団法人大阪府猟友会枚岡支部に捕獲業務を委託して実施している。		
課題・問題点	イノシシの農作物被害以外の住環境に関する市民からの苦情・要望や、アライグマ・イタチ・カラス等の出没に関して農業とは直接関係がない苦情が多く、農政課では対応に苦慮している。鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律やその他関連法令に対応する組織を早急に構築する必要がある。		
平成26年度に向けた改善策	上記の課題・問題点について、市として検討が図られる必要がある。		

所属	経済部 農政課
----	---------

No.	37
-----	----

事業名	農産物展示品評会経費	平成25年度 目標達成度
事業概要	農家から出品された自家産野菜や花などを審査し、成績優秀者を表彰することで、生産技術の向上と普及を図り、その優良な付加価値のある野菜・花きの増産により農業経営の安定を目指す。	A

H25 決算	159千円	H26 予算	233千円
-----------	-------	-----------	-------

振興 施策	5	7	10
----------	---	---	----

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	23	2

指標①	出品農家数(のべ)	指標②	
指標の 説明・計算式	展示、立毛、花卉と年3回開催	指標の 説明・計算式	
	H25	H26	H25達成度
目標①	100	100	A
実績①	129		
事業実績 (平成25年度)	展示野菜の部6/14 出品農家数46 展示花きの部11/22 出品農家数21 立毛野菜の部12/3~5 出品農家数52		
課題・問題点	・開催時期、栽培時の気候状況に左右される面がある ・年々、生産農家・栽培農地は減少している		
平成26年度に向けた改善策			

所属	経済部 農政課
----	---------

No.	38
-----	----

事業名	優良農家優良団体表彰事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	団体活動を通じて農業者の利益を守るとともに、社会的地位の向上に努めている農業団体及び、農業経営の改善に努め他の規範と認められる農業者を、表彰する。	A

H25 決算	45千円	H26 予算	45千円
-----------	------	-----------	------

振興 施策	5	7	10
----------	---	---	----

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	23	1

指標①	表彰した農業者・団体数	指標②	
指標の 説明・計算式	農協からの推薦により選定	指標の 説明・計算式	
	H25	H26	H25達成度
目標①	20	20	A
実績①	20		

事業実績 (平成25年度)	優良農業者 10農家 優良団体 10団体
------------------	-------------------------

課題・問題点	農協からの推薦により選定しているが年々、農家・農業団体は減少傾向にある
--------	-------------------------------------

平成26年度に向けた改善策	
---------------	--

所属	経済部 農政課
----	---------

No.	39
-----	----

事業名	都市農業活性化農地活用事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	農業団体や農家が行う農業生産基盤の整備などに対して補助金を交付する。	B

H25 決算	12,811千円	H26 予算	19,500千円
-----------	----------	-----------	----------

振興 施策	2	3	4
----------	---	---	---

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	23	3

指標①	農地面積割合	指標②	
指標の 説明・計算式		指標の 説明・計算式	
	H25	H26	H25達成度
目標①	3.90%	3.90%	B
実績①	3.86%		

事業実績 (平成25年度)	申請件数53件 補助金交付額12,811,000円
------------------	------------------------------

課題・問題点	農家数が減少傾向にあるなかで、本市農業者の振興・育成・活性化に繋がる実効性ある事業内容に拡充する必要がある。また、本事業予算における不用額の割合が近年高い状況にあるが、その一方で農業生産基盤整備事業については老朽化する水利施設の突発的補修・改修事業に対して速やかに農業生産、近隣環境の維持が図れる様、対応できる予算額の確保が必要である。
--------	--

平成26年度に向けた改善策	農業の振興及び農地保全に繋がる様、補助金交付実施基準を見直し、改正する。
---------------	--------------------------------------

所属	経済部 経済総務課
----	-----------

No.	40
-----	----

事業名	中小企業融資事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	中小企業の円滑な資金繰りや、経営を安定させるため、公的融資を実施する。また、クリエイション・コア東大阪において、総合的な融資相談を行う。	A

H25 決算	1,258,473千円	H26 予算	1,508,647千円
-----------	-------------	-----------	-------------

振興 施策	6		
----------	---	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらし
4	24	2

指標①	融資が実行された事業者の割合					
指標の 説明・計算式						
	H25	H26	H25達成度	H25	H26	H25達成度
目標①	25%	25%	A	目標②		
実績①	66%			実績②		

事業実績 (平成25年度)	大阪府市町村連携型融資である「小規模企業融資制度」について、取扱金融機関への預託額を増額した結果、大阪府下において最も低利である0.8%の貸付利率を引き続き実現した。
課題・問題点	小規模企業融資制度の申込件数増加に伴う窓口の混雑化。
平成26年度に向けた改善策	平成25年度に引き続き、チラシ等により広報を行い周知を図る。また、消費税増税に伴い経済状況に変化が現れる可能性が高いこともあり、相談者の現状を踏まえ利用者に即した制度融資の利用案内を行う。

所属	経済部 経済総務課
----	-----------

No.	41
-----	----

事業名	中小企業情報提供事業	平成25年度 目標達成度
事業概要	本市の最新支援施策や各種セミナー等の情報を、市内中小企業者へ向け提供する。また、本市産業施策の立案にあたり、重要な基礎資料となる中小企業動向調査を行う。	

H25 決算	2,647千円	H26 予算	2,792千円
-----------	---------	-----------	---------

振興 施策	10		
----------	----	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらし
4	21	3
4	24	3

指標①	動向調査回数			指標②	情報提供回数		
指標の 説明・計算式				指標の 説明・計算式			
	H25	H26	H25達成度		H25	H26	H25達成度
目標①	-	4回		目標②	-	24回	
実績①	4回			実績②	28回		

事業実績 (平成25年度)	4半期ごとに市内中小企業の動向調査を行うとともに、補助金やセミナー情報等最新の施策情報を、28回FAX送信を実施した。
課題・問題点	FAX送信にかかる回線使用料及び電信料の経費と、その他の手段で情報提供を行う手段との経費に差がある。
平成26年度に向けた改善策	情報提供手段のあり方を検討する。

所属	経済部 経済総務課
----	-----------

No.	42
-----	----

事業名	中小企業振興会議	平成25年度 目標達成度
事業概要	振興会議は市長が諮問機関として設置する第三者機関としての役割を担い、法的には地方自治法(第138条の4)に規定される市長の附属機関として設置する。構成メンバーは、市内中小企業者、学識経験者、公募による市民、経済団体、金融機関、行政など幅広い関係者によって構成される予定であり、本市中小企業の①動向に関すること ②施策の推進に関すること ③経済の活性化に関すること ④条例の改廃に関すること ⑤その他本市中小企業の振興に関することなどについて審議を行う。	

H25 決算	1,075千円	H26 予算	2,200千円
-----------	---------	-----------	---------

振興 施策	4	7		
----------	---	---	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	0	0

指標①	中小企業振興会議からの意見等に基づいて実現した施策の数	指標②	
指標の 説明・計算式		指標の 説明・計算式	
	H25	H26	H25達成度
目標①	-	-	
実績①	-	-	

事業実績 (平成25年度)	【中小企業振興会議】 第1回(H25.7.29)会長・副会長選出 中小企業の現状・経済施策について説明他 第2回(H25.9.26)部会の設置 第3回(H25.3.12)各部会報告
課題・問題点	
平成26年度に向けた改善策	

所属	経済部 経済総務課
----	-----------

No.	43
-----	----

事業名	防犯関係経費	平成25年度 目標達成度
事業概要	街頭犯罪の未然防止を目的とした防犯カメラを新たに設置する企業団地組合等に対し、その設置費用の一部を補助することにより、企業団地における治安向上及び治安向上に伴う産業振興に寄与することを目的とする。企業団地における犯罪の誘発及び事故防止を図るため、企業団地組合等が行う防犯灯の設置費の一部を補助することにより、企業団地における治安向上ならびに治安向上に伴う産業振興を図ることを目的とする。	

H25 決算	1,500千円	H26 予算	4,000千円
-----------	---------	-----------	---------

振興 施策	11			
----------	----	--	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	21	4
5	27	2

指標①	防犯カメラ設置台数	指標②	防犯灯設置灯数
指標の 説明・計算式		指標の 説明・計算式	
	H25	H26	H25達成度
目標①	-	20台	
実績①	10台		

事業実績 (平成25年度)	【防犯カメラ】 補助金交付先:大阪金物団地協議会 10台 【防犯灯】 補助金交付先:なし
課題・問題点	今後も様々な形で広報を行い、本補助事業を活用していただけるよう、周知が必要。
平成26年度に向けた改善策	平成25年度に引き続き、チラシ等により広報を行い周知を図る。

所属	経済部 経済総務課
----	-----------

No.	44-1
-----	------

所属	経済部 労働雇用政策室
----	-------------

No.	44-2
-----	------

事業名	東大阪市CSR経営表彰(東大阪市企業・従業員表彰事業)	平成25年度 目標達成度
事業概要	地域や社会における企業の社会的責任(CSR: Corporate Social Responsibility)を果たす企業を表彰する「CSR経営表彰」を行い、当該企業の企業価値を高め、社会から信頼される企業として市域に軸足を置いて、環境・地域・社会、雇用、人権・労働の分野で社会に貢献する中小企業の事業所の増加を図り、もって本市産業の持続可能な振興と発展に資することを目的とする。	

事業名	東大阪市優良永年勤続従業員表彰(東大阪市企業・従業員表彰事業)	平成25年度 目標達成度
事業概要	東大阪市内の事業所に永年にわたり従事する従業員の資質及び勤労意欲の向上を図り、労働力の定着性を強化し、もって本市経済の振興を図ることを目的とする。	

H25 決算	702千円	H26 予算	1,059千円
-----------	-------	-----------	---------

振興 施策	5	7		
----------	---	---	--	--

H25 決算	0千円	H26 予算	0千円
-----------	-----	-----------	-----

振興 施策	5	7		
----------	---	---	--	--

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	24	3
4	25	1

事業番号	第2期市政マニフェスト
------	-------------

第2次総合計画後期基本計画 部門別計画		
部	節	取り組みのあらまし
4	24	3
4	25	1

指標①	応募企業数	指標②	
指標の 説明・計算式		指標の 説明・計算式	
	H25	H26	H25達成度
目標①	-	8社	
実績①	4社		

指標①	応募企業数	指標②	
指標の 説明・計算式		指標の 説明・計算式	
	H25	H26	H25達成度
目標①	-	25社	
実績①	26社		

事業実績 (平成25年度)	H26.2.22表彰式開催。CSR経営表彰企業4社(応募企業4社)について表彰した。
------------------	--

事業実績 (平成25年度)	H26.2.22表彰式開催。26社、72名の従業員を表彰した。
------------------	---------------------------------

課題・問題点	受賞企業について、現行では市の積極的な公式広報が受賞特典となっているが、応募企業を伸ばすための他のインセンティブ付与に必要性について検討の必要がある。
--------	---

課題・問題点	
--------	--

平成26年度に向けた改善策	平成25年度に引き続き、チラシ等により広報を行い募る。
---------------	-----------------------------

平成26年度に向けた改善策	
---------------	--